

「トヨタ紡織レポート2020」を発行

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）は、このたび2019年度の取り組みをまとめた年次報告書「トヨタ紡織レポート2020」を発行しました。本レポートは、トヨタ紡織グループが進める企業価値向上への取り組みを事業面、ガバナンス面、社会・環境面から紹介しています。

トヨタ紡織グループは、Vision達成に向け2020年経営計画を確実に推進し、全社一丸となり課題に取り組んでいます。今回は当社の目指すインテリアスペースクリエイターへの思いを伝えるとともに、経営にCSV*の考え方を採り入れる中で、「さまざまな社会課題の中からトヨタ紡織グループが本業を通じて優先的に取り組む重要課題を特定し、解決する姿」として策定したマテリアリティを紹介しています。

*Creating Shared Value：社会とともに価値をつくる

1. 主な内容

【価値創造ストーリー】

- ・ トップメッセージ
- ・ 《特集1》MX191開発ストーリー
- ・ 《特集2》「ものづくり」への進化に向けた挑戦
- ・ 《特集3》本館完成と、これからの100年へ

【事業活動による価値創造】

- ・ 「2020年経営企画」の進捗と成果

【社会的価値向上への取り組み】

- ・ トヨタ紡織のマテリアリティ
- ・ 社外取締役インタビュー
- ・ ESG活動

【財務情報】

【会社情報】



2. 仕様

A4版、80ページ、日本語版2,500部、英語版1,200部発行

1) 日本語版はトヨタ紡織ホームページからダウンロード可能

<URL> <https://www.toyota-boshoku.com/jp/company/library/>

2) 英語版は11月6日発行予定

以上